

令和 4年4月8日

小山市議会議長

福 田 洋 一 様

議員氏名 橋本守行



令和3年度政務活動費収支報告について

小山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、
令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和3年度政務活動費収支報告書

令和4年4月8日

議員氏名 橋本 守行

1 収入

(単位：円)

項目	金額	備考
政務活動費	800000	
利息	1	
合計	800001	

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
研究研修費	170290	
調査活動費		
資料作成費		
資料購入費	42700	
広報費	63000	
広聴費		
人件費		
事務費	16716	
その他の経費		
合計	292706	

3 残余の額 507295 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費項目別支出明細（令和3年度）

議員氏名(橋本守行)

(単位:円)

支出項目		研究研修費			
NO.	開催年月日 又は支出年月日	研究会・研修会の名称	開催場所	支出額	備考
1	令和4年1月6日/7 日	地方議員研究会 公共施設特別研修	福岡市博多区博多駅 東1-16-14リファレン ス駅東ビル	135,790	交通宿泊費
2	令和4年1月6日/7 日	地方議員研究会 公共施設特別研修	福岡市博多区博多駅 東1-16-14リファレン ス駅東ビル	30,000	受講料
3	令和4年1月5日/7 日			4,500	日当
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
合計額				170,290	

研究研修・調査活動記録

議員名	橋本守行		使途項目	研究研修費	
研修視察日	令和4年1月5日 ~ 令和4年1月7日				
参加者	福田洋一・福田幸平・篠崎佳元・小林英恵				
研修名 ※研修のみ記載	地方議会研究会研修会		研修会場 ※研修のみ記載	リソリス 歌楽ビル	
視察先・目的 ※視察のみ記載					
研修視察経路					
※経路が記載された行程表を添付してもよい。					
交通費	交通機関	利用区間	片道 往復	金額(円)	備考
	鉄道	小山駅 ⇄ 東京	往復	8660	
	モノレール	浜松町 ⇄ 羽田空港北口	往復	1000	
	航空	羽田空港 ⇄ 福岡空港	往復	84600	
	鉄道	福岡空港 → 中洲川端	片道	260	
	〃	中洲川端 → 博多	片道	210	
	〃	博多 → 福岡空港	片道	260	
バック 旅行					
手数料・旅行保険				12200	
参加費(会費・負担金等)				30,000	
タクシー	区間				
	利用理由				
宿泊料	一泊朝食付	11300	円 × 2	泊	22600
夕食代	3000 × 2				6000
土産代					
日当	1,500	円 ×	3	日	4500
				【合計】	170,290

◎研究研修・調査活動記録は、可能な限り半期ごとに提出すること

議員研修 行程表

小山市議会 様

栃木県知事 登録旅行業 第 2-690 号

コース名： 福岡市 地方議員研究会

〒321-0944

視察先： 福岡市

うつのみや観光

旅行日： 令和 4 年 1 月 5～7 日

栃木県宇都宮市東峰町 3 0 2 1

ご一行： 大人 5 名 子供 0 名

TEL 028-662-4166 FAX 028-662-4165

担当者： XXXXXXXXXX

行程/宿泊地

5 日 (水) ★集合時間 7:15

(やまびこ 202 号) (在来線等) (JAL313 便) (地下鉄)

小山発 東京 羽田空港 福岡空港 昼食 ホテル・夕食
6:37 発 7:20 着 7:30 発 9:50 着 10:30 ~ 12:45 着 16:00 18:00

※ ホテルオークラ 812-0027 福岡市博多区下川端町 3-2
TEL 092-262-1111 FAX 092-262-7701

6 日 (木)

(地下鉄) (徒歩) 【研修】 (各自)

ホテル発 博多駅 リファレンス駅東ビル ホテル・夕食
9:00 発 10:00~ 18:00~

※ ホテルオークラ 812-0027 福岡市博多区下川端町 3-2
TEL 092-262-1111 FAX 092-262-7701

7 日 (金)

(地下鉄) (徒歩) 【研修】 (地下鉄) (JAL318 便) (在来線等) (なすの 267 号)

ホテル発 博多駅 リファレンス駅東ビル 福岡空港 羽田空港 東京駅 小山駅
9:00 発 10:00~ 14:45 発 16:20 着 18:08 発 18:49 着

天候。交通事情等の理由により変更になることもあります。

(議員名 橋本守行)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2022.01.17		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 事務費	
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は 記入しない
研修会参加旅費	135,060		135,060
合計	135,060		135,060

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領 収 証

No. 006146

橋本守行 様

2022年1月17日

金額	¥135,060
----	----------

内消費税 ¥12,900 含む
 15-7 印刷 橋本守行 領収書 2022.01.17
 上記金額正に領収致しました。



UKK 株式会社 うつのみや銀行
 〒321-0944 栃木県宇都宮市東峰 2-2-1
 TEL 028-666-6311 FAX 028-662-4155

担当印

補 足 事 項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカ-を引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

(議員名 橋本守行)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2022.01.06		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input type="checkbox"/> 資料購入費
			<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は 記入しない
研修会受講費	30,000		30,000
合計	30,000		30,000

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領収証

2022年1月6日

橋本守行

様

★

¥30,000

但 1/6 10:00～ 基礎からわかる公共施設マネジメント
1/7 10:00～ 公共施設をみれば、財政問題がわかる
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

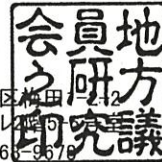
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田2-12

大阪駅前第2ビル4階909号室

TEL 050-6861-9578



補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

様式第5号

支 払 証 明 書

金 額 4,500円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和4年1月8日

議員氏名 橋本守行



支払年月日	令和4年1月8日
内訳	1500円×3日=4500 〇
支払先	橋本守行

公共施設特別研修

in 広島

10:00 ~ 12:30

基礎からわかる公共施設マネジメント

- ・ 放置されてきた「危険な」公共施設
- ・ 事故が起こると、公務員が有罪になる？
- ・ デジタル化で大きく変わる公共施設
 - ・ 実は、使われていない公共施設
- ・ ポストコロナ社会では公共施設が必要なくなる？

11 / 1 月

in 博多

2022

1 / 6 木

14:00 ~ 16:30

公会計改革と公共施設との緊密な関係

- ・ 誰もわからなかった自治体の資産
- ・ 「人件費」の項目がない自治体の予算
- ・ なぜ、予算額と決算額が一致するのか
- ・ ポストコロナ社会で、財政はどうなるのか
- ・ 財源がなくとも資産の有効活用で乗り切る

in 広島

10:00 ~ 12:30

公共施設をみれば、財政問題がわかる

- ・ 誰もわからなかった公共施設の費用
- ・ 公共施設マネジメントで財政課題が見える
 - ・ 自治体は借金をして大丈夫なのか
 - ・ コロナ禍で消滅する自治体も
- ・ 財政課も分からない自治体の将来財政

11 / 2 火

in 博多

2022

1 / 7 金

14:00 ~ 16:30

公共施設も活用すれば稼ぐ施設に

- ・ 公民連携 (PPP) で民間資金とノウハウを導入する
 - ・ カネがなくとも資産がある
- ・ コロナ禍とデジタル化で公共施設が変わる
 - ・ 指定管理者制度は議会にも責任がある

東洋大学経済学研究科公民連携専攻客員教授、三重県政策アドバイザー（行財政改革専門委員会委員）、さいたま市公共施設再配置検討委員会委員、鎌倉市公共施設再編計画策定委員会委員、習志野市新庁舎建設基本構想策定市民委員会委員長、高浜市公共施設マネジメント委員会委員長、横須賀市公共施設再配置検討委員会委員長、所沢市総合計画審議会会長、八千代市公共施設検討委員会委員、志み野市行政改革推進委員会委員長

東京大学卒業後、横浜市役所に入職。環境事業局、経済局、総務局、市立大学事務局、市長室、企画局を歴任。2000年から静岡文化芸術大学助教授。2002年から横浜市参事、2004年から神田外語大学教授。2005年から横浜市立大学理事兼務、2011年から神奈川大学人間科学部特任教授を経て、現職。自治体行政サービスのABC分析で先駆的な研究を公表。著書に「ポストコロナ社会の公共施設マネジメント」「行政経営革命「自治体ABC」によるコスト把握」等。論文に「公共施設マネジメント」(「地方財務」連載中)等。

講師

みなみ まなぶ
南 学



↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは FAX または メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 広島	
11月1日 (月曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 基礎からわかる 公共施設マネジメント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公会計改革と 公共施設との緊密な関係
11月2日 (火曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 公共施設をみれば、 財政問題がわかる
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公共施設も活用すれば 稼ぐ施設に

in 博多	
2022年 1月6日 (木曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 基礎からわかる 公共施設マネジメント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公会計改革と 公共施設との緊密な関係
2022年 1月7日 (金曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 公共施設をみれば、 財政問題がわかる
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 公共施設も活用すれば 稼ぐ施設に

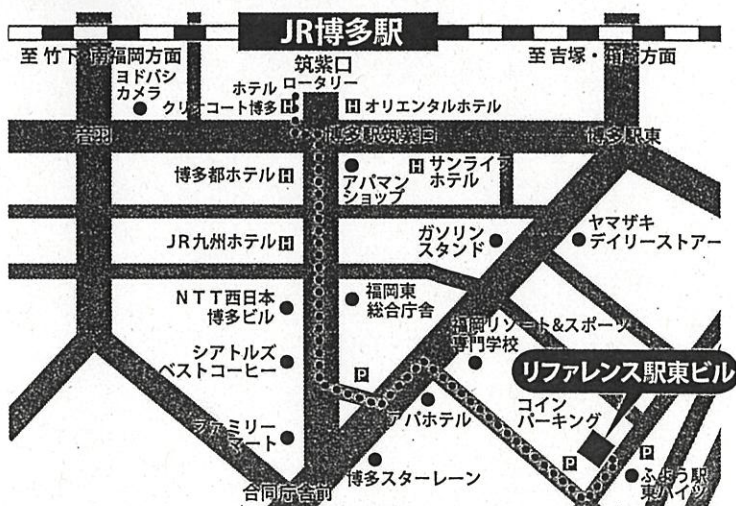
お名前	(フリガナ)	貴議会名	(期目)
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ()		
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はいしらないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。 必ず欠席される方のみチェックしてください。	

開催場所 in 広島
ワークピア広島
4講座 | 〒732-0825
同場所 | 広島市南区金屋町1-17



JR新幹線広島駅・JR山陽本線広島駅(在来線)より 徒歩7分
広島電鉄「稲荷町」電停より 徒歩1分

開催場所 in 博多
リファレンス 駅東ビル
4講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分
博多スターレーン方面へ向かい、「アパホテル」角を右折、
左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

受講料
1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ 事務局
TEL 050-6868-9678
FAX 050-6868-9679
メール mail@chihogiken.or.jp
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

地方議員研究会

様式第5号

支 払 証 明 書

金 額 730 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和4年 1月11日

議員氏名 橋本 守行 

支 払 年 月 日	令和4年 1月11日
内 訳	地下鉄料金 (福岡空港→中洲川端:260 円) (中洲川端→博多:210 円) (博多→福岡空港:260 円)
支 払 先	福岡市交通局

政務活動費項目別支出明細（令和3年度）

議員氏名(橋本守行)

(単位:円)

支出項目		資料購入費		
NO.	支出年月日	資料名	支出額	備考
1	令和4年1月6日	ポストコロナ社会の公共施設マネジメント	2,500	
2	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	下野新聞購読料	40,200	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計額			42,700	

(議員名 橋本守行)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2022. 01. 07		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
図書購入費	2,500		2,500
合計	2,500		2,500

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領収書

2022年1月7日

橋本守行 様

横浜市西区みなとみらい4-9-2-D2107.

南 栄

金2,500円也

ただし、「ポストコロナ社会の公共施設マネジメント」1冊(消費税込み)の代金として

補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

(議員名 橋本守平)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2021.04.01 ~ 2022.03.31			
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない	
下野新聞購読料	40200		40200	
合計	40200		40200	

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

令和4年3月31日

購読証明書

橋本 守行 様

〒323-0025

栃木県小山市城山町 2-2-2

有限会社 江田新聞店

代表取締役 江田義典

(代)TEL 0285(22)0496

(代)FAX 0285(22)1562



下記金額を領収しました。

品名	単価	月数	金額
下野新聞	3,350	12	40,200
合計			40,200

※備考：12ヵ月分(令和3年4月～令和4年3月)

政務活動費項目別支出明細（令和3年度）

議員氏名(橋本守行)

(単位:円)

支出項目		広 報 費			
NO.	支出年月日	内容	部数	支出額	備考
1	令和3年12月14日	ホームページ管理・サーバー料 金	一式	63,000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
合 計 額				63,000	

(議員名 橋本守行)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2021.04.01 ~ 2022.03.31		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 人件費
	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 事務費	
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は記入しない
ホームページ管理更新料・サーバー料金等	126000	$\frac{1}{2}$	63000
合計	126000		63000

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

領収書

橋本守行 様 No. _____

金額 ￥126,000-

但し Webサイト管理・更新作業料、サーバー・ドメイン更新作業等 (2021年4月~2022年3月)



上記の金額正に領収いたしました

令和 3年 12月 14日

〒323-0014

栃木県小山市喜沢636-12

0285-23-9003

佐藤 裕紀

補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

政務活動費項目別支出明細（令和3年度）

議員氏名(橋本守行)

(単位:円)

支出項目		事務費		
NO.	支出年月日	内容	支出額	備考
1	令和3年3月28日	インターネット接続利用料	16,716	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計額			16,716	

通信料金計算表(令和3年度)

議員名 (橋本守行)

インターネット使用料金

(単位:円)

	支払年月	インターネット	3分の1	該当金額 ※月額上限3,000円
1	4 月支払	4,180	1,393	1,393
2	5 月支払	4,180	1,393	1,393
3	6 月支払	4,180	1,393	1,393
4	7 月支払	4,180	1,393	1,393
5	8 月支払	4,180	1,393	1,393
6	9 月支払	4,180	1,393	1,393
7	10 月支払	4,180	1,393	1,393
8	11 月支払	4,180	1,393	1,393
9	12 月支払	4,180	1,393	1,393
10	1 月支払	4,180	1,393	1,393
11	2 月支払	4,180	1,393	1,393
12	3 月支払	4,180	1,393	1,393
	総 計	50,160	16,716	16,716

(議員名 橋本守行)

政務活動費領収書等添付用紙

支出年月日	2021.04.01 ~ 2022.03.31		
支出項目	<input type="checkbox"/> 研究研修費	<input type="checkbox"/> 調査活動費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 人件費
			<input type="checkbox"/> 資料購入費
			<input checked="" type="checkbox"/> 事務費
摘要(品名)	支払額(円)	按分率(○分の1)	充当額(円) ※年額按分の場合は 記入しない
インターネット接続利用料	50160	1/3	16720
合計	50160		16720

領収書等添付欄(支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます)

補足事項 ※年額を按分する場合は、各費目の1枚目に計算式をご記入ください。↓

※まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。

※用紙裏面には何も貼付しないでください。

※領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降に添付してください。

※A4サイズやハガキの領収書、広報誌の原本などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

※マーカーを引く際は、薄めの色(黄色等)を使用してください。

支払証明書

2022年3月28日

〒323-0034
 小山市神鳥谷1丁目11番地15号

橋本 守行 様

〒323-0031 栃木県小山市大町1-6-6
 テレビ小山放送株式会社
 TEL : 0282-2220

担当者

下記明細の通り、お支払を証明いたします。

支払額合計 ￥50,160- (税込)

入金日 2021年4月1日 から
 入金日 2022年3月31日 まで

1頁

No.	品名	支払日	支払方法	支払月	支払額
1	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年4月12日	月払	2021年4月	4,180
2	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年5月10日	月払	2021年5月	4,180
3	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年6月10日	月払	2021年6月	4,180
4	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年7月12日	月払	2021年7月	4,180
5	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年8月10日	月払	2021年8月	4,180
6	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年9月10日	月払	2021年9月	4,180
7	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年10月11日	月払	2021年10月	4,180
8	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年11月10日	月払	2021年11月	4,180
9	光ハイブリッド30Mコース利用料	2021年12月10日	月払	2021年12月	4,180
10	光ハイブリッド30Mコース利用料	2022年1月11日	月払	2022年1月	4,180
11	光ハイブリッド30Mコース利用料	2022年2月10日	月払	2022年2月	4,180
12	光ハイブリッド30Mコース利用料	2022年3月10日	月払	2022年3月	4,180
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
合計					50,160

備考

※口座振替日は毎月10日(土日祝日は翌営業日)になります。
 ※ケーブルテレビ利用料は当月請求、オプションチャンネル利用料とケーブルスマホ基本料は翌月請求、
 インターネット利用料およびケーブルプラス電話基本料、各種電話通話料は翌々月請求になります(一部例外もあり)。